



### ③視写をしよう

- 教科書の文や詩、お話などを、ノートにないに書き写しましょう。
- 文や言葉をかたまりごとに見て、一気に書き写しましょう。

慣れてきたら、一回で見るかたまりを長くしていきましょう。書き写すのが速くなりますよ。



### ④作文や日記を書こう

- 意味調べをした熟語を使って、短文を作りましょう。
- 心に残った出来事に題名をつけて、漢字をできるだけ使って書きましょう。
- ニュースや身の回りの事柄からテーマを決め、意見文を書いてみましょう。

目にとまったものや気になった新聞記事を切りぬいておきましょう。



### ⑤読書をしよう

- 古典や伝記、科学や芸術など、読書のジャンルを広げましょう。
- 読み終わったら、読書記録に書きましょう。

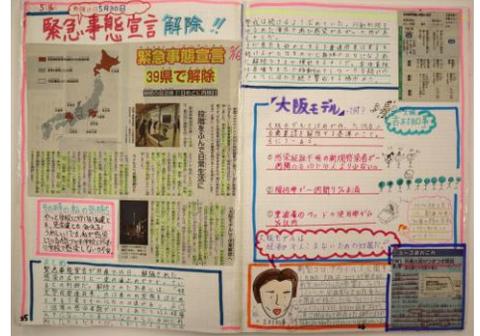


やってみよう！「進んで新聞を読もう！」

- 自分の興味がある記事は、切り抜いてファイルなどにとじておこう！
  - 自分の趣味(スポーツや料理、鉄道やファッションなど)
  - 印象に残る1枚の写真(楽しい写真、悲しい写真など)
  - 友達に話したい話題(今日一番の出来事や、新聞面積第一位など)
  - 学習に関係のある話題(「宮沢賢治」「平和」「狂言」など)

## ①新聞記事を通して社会をみつめよう

- 興味をもった記事を切り抜いてノートに貼ろう。
- 面白いと思った文や疑問に思った文などに線を引く。  
ぎもん
- いつ、何が、どこで起こったのかまとめる。
- 調べてわかったことを、学校で学習したことや自分が知っていることと結びつけて考え、文章でまとめる。



## ②テレビを通して社会をみつめよう

- 旅行やグルメなど、土地の特色を取り上げている番組を見る時に挑戦しよう。
  - 地図帳で地名、位置等を調べながら見る。
  - その地域の様子を地図記号や産物マークなどを手がかりにして調べる。
  - 調べてわかったことを、学校で学習したことや自分が知っていることと結びつけて考え、文章でまとめる。
- 学習したことと関係のあるテーマの番組を見る時に挑戦しよう。
  - わかったことをノートにメモする。
  - メモをもとにして、教科書、資料集、インターネットなどでもう一度くわしく調べ、わかったこと、自分の考えをまとめる。



### ③自分が興味をもっていることを好きな方法で表現しよう

- 好きな方法を選んで表現しよう。
  - 歴史人物日記、歴史年表、歴史人物カルタ
  - 四コマ漫画、すごろく、マップ、絵地図
  - 紙芝居、短歌、俳句、川柳・・・



### やってみよう！「進んで新聞を読もう」

- まずは、新聞やテレビのニュースを見てみよう。

- 新聞の小さな記事に、自分とのつながりや地域の歴史的出来事があるのかもしれないよ。

- 歴史のアンテナをはろう。

- 歴史の学習は人物や出来事がたくさん出てきて難しい・・・と感じている人もいますよね。

歴史は、教科書や資料集の中だけではなく、いろいろなものから学ぶことができます。

テレビやまんがなどで歴史上の人物の意外なエピソードを紹介しています。そのようなことからその時代の様子や人物のしたことを自分で調べてみると歴史がもっとおもしろくなりますよ。

小祝村に生まれ宇島港をきよてんに商いに励んだ。その後、自分の財産を使い、港の修理や病院の開業をするなど地域に多くの貢献をしたのである。

こいまい  
小今井 乗桂  
しょうけい



織田信長

1575年 長篠の戦い

1582年 本能寺の変

キリスト教を広めた人だ！

信長の家臣の豊臣秀吉や徳川家康のことも調べてみよう。



# 算数【小5・6年】

## ①「計算」ができるようになろう

- 小数や分数の計算は、答えが出るまでの途中の計算をかき残すようにして、正しくできるまで繰り返し練習しましょう。公式や大切な言葉をノートにまとめたり、教科書の問題をもう一度解いたりしましょう。

### 円

円周 = 直径 × 円周率 (3.14)

円周率 = 円周 ÷ 直径

### 平均

平均 = 合計 ÷ 個数

### 速さ

速さ = 道のり ÷ 時間

道のり = 速さ × 時間

時間 = 道のり ÷ 速さ

時速 = 分速 × 60

分速 = 時速 ÷ 60

## ②「面積」や「体積」、「単位量あたり」や「割合」を求めてみよう

- 三角形・平行四辺形・ひし形・円・台形の面積の公式、立方体・直方体・角柱・円柱の体積の公式が活用できるようにくり返し練習しましょう。

### 面積



平行四辺形の面積 = 底辺 × 高さ

三角形の面積 = 底辺 × 高さ ÷ 2

台形の面積 = (上底 + 下底) × 高さ ÷ 2

### 体積



立方体の体積 = 一辺 × 一辺 × 一辺

直方体の体積 = 縦 × 横 × 高さ

柱体の体積 = 底面積 × 高さ

- 「単位量あたり」や「割合」は、量の間関係をはっきりさせることが大切です。教科書やノートを見ながら量の間関係を数直線や関係図にかけるように、くり返し練習しましょう。

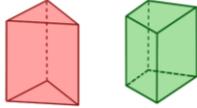
### 割合

割合 = くらべる量 ÷ もとにする量  $10\% = 1割 = 0.1$



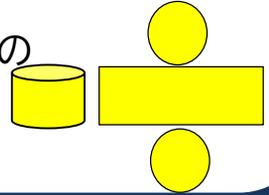
### ③「いろいろな形」を調べたり、かいたりしてみよう

- 面、頂点、辺に目を付けて身の回りから学校で習った形をたくさん見付けてみましょう。



	底面の形	側面の数	頂点の数	辺の数
三角柱	三角形	3	6	9
四角柱	四角形	4	8	12

- 多角形や正多角形、展開図、合同な図形、縮図、拡大図のかき方を覚えて正確にかけるように練習しましょう。



### ④「目的に応じたグラフ」、「比」、「比例・反比例」、「起こりうる場合」についてまとめよう

- 身の回りから、比例や反比例の関係にある二つの数量を見付け、表やグラフに表してみよう。

時間 (分)	1	2	3	4	5
水の深さ(cm)	2	4	6	8	10

- 例えば、お楽しみ会の試合の組み合わせを考えると、落ちや重なりがないように表や図などで考えてみよう。

これまで学習した、棒グラフ、折れ線グラフ、円グラフ、帯グラフを資料の特徴にあったグラフを選んでかいてみよう！



やってみよう！「身近な生活の中から、算数を探してみよう！」

- 身の回りにある資料や自分で調べたことを、割合を使ってグラフにしてみよう。

例えば、小学校で習う漢字の割合、学級で調べた好きな本調べや給食調べなど。興味のあるものを調べてみると楽しいですよ！

小学校6年間で習う漢字は、1026字です。1年生では、80字、2年生では、160字、3年生では、200字…。どんなグラフになるかな？



## ①理科の用語をまとめよう

- 「呼吸」「水溶液」「てこの規則性」など、理科で学習したことを自分の言葉で説明できるようにしましょう。

○学習したことを、科学的な用語を使って考えたり説明したりすることは、理科の学力をつけるのにとっても大切なことです。チャレンジすることで、科学的な見方や考え方が深まるでしょう。

理科の大切な言葉は、教科書の中から探してみよう。



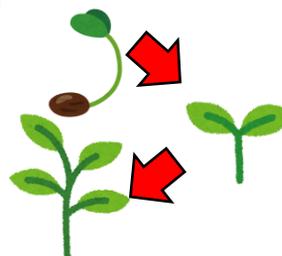
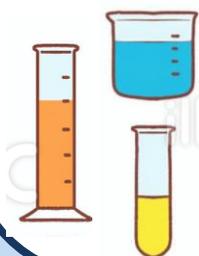
水よう液

てこ

体の  
はたらき

植物

地層



## ②続けて観察しよう

- 天気の変化や月と太陽の学習は、家庭で学習するとより理解が深まります。

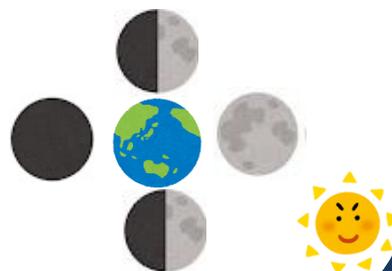
○雲と天気の変化の関係など実際に観察したり、データを集めたりしながら、学習に取り組んでみましょう。

太陽と月の位置関係や月の形と見える位置の変化などを家庭で観察して、観察記録を作りましょう。

観察時刻や方位など大切なことを落とさず記録しましょう。

また、観察してわかったことなども書きましょう。

月の形



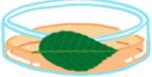
### ③単元レポートを作ろう

- 一つの単元の学習が終わったら、ノート1ページで学習レポートの作成にチャレンジしましょう。

○学習問題・実験・観察の結果考察、そして結論を1枚にまとめます。

その時に言葉だけではなく絵や図を使うと効果的です。また、目に見えない働きや現象は、自分で考えたモデル図を使うと、あなたの考えがはっきりします。

○1枚にまとめるのは、最初は難しいかもしれませんが、チャレンジすることで、科学的な見方や考え方が深まるでしょう。

○めあて	日の当たり方と葉のでんぷんのでき方には、関係があるか調べよう。	
○予想	日の当たり方と葉のでんぷんのでき方には、関係がある。理由は日なたの植物の方が日かげの植物よりよく育つから。	
○方法	①葉を湯につけて、やわらかくする。 ②あたためたエタノールに葉を入れて、葉の緑色をとかし出す。 ③湯に入れて洗ってから、  ヨウ素液にひたす。	
○結果	日光に当たった葉	青むらさき色に変化した
	アルミをかぶせた葉	変化しなかった
○考察	日光に当たった葉は、ヨウ素液につけると、青むらさき色に変化したことから、でんぷんが作られた。日光に当たらなかった葉は、でんぷんが作られなかった。	
○まとめ	日光が葉に当たると、でんぷんができる。	



### やってみよう！家でできるカンタン実験

- 紫キャベツでカラーチェンジ

○紫キャベツを使って、いろいろな液体の酸性、中性、アルカリ性を調べよう。

- ダイコンの真ん中を探してみよう

○糸にぶら下げたダイコンが平行につりあったところで、重さを調べてみよう。

- ピンポンロケットをつくろう

○ピンポン玉とゴルフボールを重ねたまま床に落としてピンポン玉の飛び上がり方を調べよう。

記録をとってみよう



## ①習った英語を言ったり、書いたりしてみよう

- 学校で外国語の授業があった日には、おうちの人に、どんな学習をしたのか、どんな英語を知ったのか、担任やALTの先生とどんなやりとりをしたのかなどを伝えてみましょう。また、知っている英語で身の回りのものの名前などを言ってみるのもよいでしょう。



アルファベット ABCDEFG…

I like red!!

数 one,two,three~eleven,twelve,thirteen…

月 January,February,March,April,May,June…

曜日 Sunday,Monday,Tuesday,Wednesday…

天気 fine,rain,cloudy,snow…

身の回りのもの(動物・植物・食べ物・ものの名前)など

## ②英語が使われているTV番組や絵本などに興味をもとう

- みなさんがよく耳にするシンプルな英語を使った楽しいTV番組や絵本などが、身の回りには多くあります。休みの日や時間のあるときには、見てみるとよいですね。また、音楽が好きな人は、外国の歌や音楽を聴いて口ずさんでみましょう。

